

## Contents —【目次】

- 02 特集 初Vへのキセキ
- 08 第18回猪苗代新そば祭り
- 10 受賞おめでとうございます
- 12 まちのわだい
- 14 笑顔でこんにちは／スクールトピックス／通学キャンプ
- 20 いなわしろタウンページ
- 26 暮らしの情報広場
- 28 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

### 【今月の表紙】



ふくしま駅伝で町の部初優勝が決定した後、選手たちから胴上げされる渡部敏弘監督。選手たちの笑顔を見ていたら、シャッターを切る私も思わず微笑んでいました。  
 【撮影日】 11月16日  
 【撮影場所】 福島県庁前

### 有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。  
 総務課 秘書広報係 ☎(62) 2111



1

## 猪苗代のそばを堪能

11/8,9 第18回猪苗代新そば祭り

第18回猪苗代新そば祭りは11月8、9の両日、カメリーナで開かれ、県内外から訪れた大勢のお客さんが猪苗代の新そばを心ゆくまで味わいました。  
 ことは、2日間で過去最高となる4684食を提供。「祝言そば」と「ざるそば」の2種類が振る舞われ、ボリュームたっぷりの「天ぷらの盛り合わせ」も用意されました。  
 会場では、▽「猪苗代手打ちそばの会」の名人たちによるそば打ち実演▽物産市でのそば粉や野菜などの販売▽日本舞踊や「猪苗代そば口上」なども行われ、参加者は「蕎麦の里」の秋を五感で楽しめました。  
 茨城県から訪れたという女性は「古い体育館でやっていた頃から、友人たちと毎年来ています。ことし

のそばもとてもおいしかった」と満足そうな笑みを浮かべました。  
 今回は初めての試みとして、そば粉を使った「ガレット」を販売。町商工会青年部は「猪苗代そば餃子」を提供し、来場者から好評を博しました。  
 そのほか、ステージイベントとして、猪苗代在来種のソバの新名称、「いなわしろ天の香」の発表や町のブランドPRなどを目的に結成されたご当地アイドル「バンディーズ」のお披露目なども行われました。  
 ※ガレット：フランス、ブルターニュ地方の郷土料理。そば粉、水、塩などを混ぜた生地を、薄い円形にのびして焼き、肉類、魚介類、チーズ、卵やサラダなどをのせて食べるもの。



いなな役の渡辺さん(左)となえな役の山本さん

### 猪苗代在来種ソバ「いなわしろ天の香」

猪苗代在来種のソバに「いなわしろ天の香」と名前が付けられました。この名前は、町農産物等ブランド化推進委員会が募集し、全国から寄せられた279通の中から選ばれたものです。今後、町のブランド米「いなわしろ天のつぶ」と共に、県内外で積極的にPRし、町内産農産物のブランド化を図っていきます。



2



3

1\_そばが大好きだという佐々木道郎くん(右)と佑丞くん兄弟(八千代)。おいしいそばに笑みがこぼれます  
 2\_ことしの新そば祭りは、2日間で約4700食が提供されるなど、過去最高の人出を記録。町内外から大勢のお客さんが訪れ、始まって間もない時間から行列を作りました。  
 3\_そば打ち名人の技を目の前で見られるのも楽しみの一つ。写真は「猪苗代手打ちそばの会」一のベテラン、吉田梅子さん(新在家)

## ご当地アイドル「バンディーズ」誕生！

町のご当地アイドル「バンディーズ」は、町のブランド米「いなわしろ天のつぶ」のイメージキャラクター「稲姫舞湖(愛称：いなな)」と「いなわしろひとめぼれ」のイメージキャラクター「苗姫鏡美(愛称：なえな)」の2人組。  
 メンバーは入れ替え制で、初代の「いなな」は渡辺春香さん(左=名古屋町)、「なえな」は山本早希さん(右=磐根)が務めます。

今後は、町のブランド米や町内産ソバ「いなわしろ天の香」のPRなどを中心に活動して行く予定です。  
 いなな役の渡辺さんは「猪苗代のおいしい水、その水で作るおいしいお米をたくさんの人に食べてもらいたい」。なえな役の山本さんは「猪苗代には季節ごとにいいところがあるので、たくさんの人に来てもらえるようPRしたい」と抱負を述べました。



名称を発表する町農産物等ブランド化推進委員会の五十嵐孝夫会長(右)